

神奈川県微生物検査情報

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/eiseisomu/eiken/infectionC.htm>

神奈川県衛生研究所

第107号

(2002年 2月)

平成14年 5月2日発行

細菌関連情報

小田原保健所管内で保菌者より *Salmonella* O9, O46 1件が分離された。

感染症発生動向調査では、感染性胃腸炎患者より *Escherichia coli* O1 (1株)、O8 (1株)、O18 (1株)、*Campylobacter jejuni* (1株) が分離された。なお、*E. coli* (3株) は *stx* 遺伝子を保持していなかった。

A群レンサ球菌咽頭炎患者よりA群溶レン菌1株が分離され、血清型は T1型であった。

淋菌感染症患者より分離された *Neisseria gonorrhoeae* は3株あり、それらの株はペニシリンナーゼ非産生であった。

(細菌病理部)

ウイルス関連情報

検査定点より依頼のあったインフルエンザ様疾患患者の咽頭拭い液125検体について検査を実施したところ、インフルエンザウイルスAソ連(H1)型28株、同A香港(H3)型45株、同B型3株、アデノウイルス3型1株および同6型1株が分離された。このうち、アデノウイルス6型が分離された検体からは、インフルエンザA香港(H3)型も分離されており、重複感染が疑われた。

集団かぜ患者(1集団3名)のうがい液について検査を実施したところ、インフルエンザウイルスA香港(H3)型2株が分離された。また、2名の急性期・回復期ペア血清を用いた抗体検査を実施したところ、1名にA香港(H3)型に対する抗体価の有意上昇が認められ、この集団かぜがA香港(H3)型に起因すると考えられた。

ムンプスワクチン接種後に無菌性髄膜炎を発症した1症例の髄液検体について検査を実施したところ、ムンプスウイルスが分離された。この分離株がワクチン株由来か否かは、現在国立感染症研究所で解析中である。

2月に栃木県で発生した1事例を含めて7事例の食中毒様胃腸炎患者について、原因ウイルスの調査を行ったところ、患者73名中28名より遺伝子検出法でノーウォークウイルス遺伝子が検出され、そのうち3名からは、電子顕微鏡観察において小型球形ウイルスが検出された。

(ウイルス部)

表1 菌種・菌型別病原菌検出状況（ヒト由来）

（平成14年2月）

コード	菌種・群・型	ヒト由来検出数									
		12月		平成13年計		1月		2月		平成14年累計	
		総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者
004	EPEC					2		3		5	
006	<i>Escherichia coli</i>	2		79							
014	<i>Salmonella</i> 04群			1							
015	<i>Salmonella</i> 07群			5							
016	<i>Salmonella</i> 08群			8		1				1	
017	<i>Salmonella</i> 09群			68							
018	<i>Salmonella</i> 09,46群							1		1	
019	<i>Salmonella</i> 03,10群			1							
132	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>			7							
141	<i>Aeromonas hydrophila</i>			1							
142	<i>Aeromonas sobria</i>			1							
161	<i>Campylobacter jejuni</i>	2		35		1		1		2	
171	<i>Staphylococcus aureus</i>			2		1		4		5	
191	<i>Clostridium perfringens</i>			6							
214	<i>Shigella sonnei</i>			1	1						
221	<i>Streptococcus pyogenes</i> A群	3		14		4		1		5	
271	<i>Legionella pneumophila</i>			1							
321	<i>Neisseria meningitidis</i>			2							
322	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	5		46		9		3		12	
361	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	1		1							
999	その他の細菌			9							
	合計	13		288	1	18		13		31	

表2 保健所・衛生研究所別病原菌検出状況（ヒト由来）

（平成14年2月）

コード	菌種・群・型	ヒト由来検出数												計
		平塚	鎌倉	藤沢	小田原	茅ヶ崎	三崎	秦野	厚木	大和	足柄上	津久井	小計	
004	EPEC												3	3
018	<i>Salmonella</i> 09,46群				1								1	1
161	<i>Campylobacter jejuni</i>												1	1
171	<i>Staphylococcus aureus</i>					2			2				4	4
221	<i>Streptococcus pyogenes</i> A群												1	1
322	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>												3	3
	合計				1	2			2				5	8

表3 保健所・衛生研究所別検査数

(平成14年2月)

検査材料 検査所	ヒ ト		食 品	環 境	計
	総 数	内海外 渡航者			
平 塚	702				702
鎌 倉	371				371
藤 沢	515		8	25	548
小 田 原	2,126		21	19	2,166
茅ヶ 崎	350		2	19	371
三 崎	104				104
秦 野	320			35	355
厚 木	331		5	36	372
大 和	141				141
足 柄 上	406				406
津 久 井	111				111
小 計	5,477		36	134	5,647
衛生研究所	14			14	28
計	5,491		36	148	5,675

表4 ウイルス検出状況（月別）

（平成14年3月29日現在検出分）

検出ウイルス	11月	12月	平成13年計	1月	2月	平成14年計
インフルエンザ AH1			30	14	28	42
インフルエンザ AH3			5	28	47	75
インフルエンザ B			8		3	3
パラインフルエンザ			1			
ポリオ 1			1			
ポリオ 2			1			
コクサッキー A2			8			
コクサッキー A4			7			
コクサッキー A5			7			
コクサッキー A16	3	1	14	4		4
コクサッキー B5			9			
エコー 22			1			
ムンプス			5		1	1
アデノ 1			1			
アデノ 2			1			
アデノ 3	1		12	1	1	2
アデノ 4			1			
アデノ 6					1	1
アデノ 19			1			
単純ヘルペス 1		2	4	1		1
小型球形			1		3	3
ノーウォーク	1	2	29	3	28	31
デング			2			
未同定	1		1	1		1
合計	6	5	150	52	112	164

表5 ウイルス検出状況（疾患別）

（平成14年3月29日現在検出分）

疾患名	麻疹様疾患	流行性耳下腺炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	インフルエンザ様	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎	食中毒	その他	合計
インフルエンザ AH1						28								28
インフルエンザ AH3						47								47
インフルエンザ B						3								3
ムンプス										1				1
アデノ 3						1								1
アデノ 6						1								1
小型球形												3		3
ノーウォーク												28		28
未同定														0
合計	0	0	0	0	0	80	0	0	0	1	0	31	0	112